

2年度の フル化への要望は

10月に国に対し要望



議員 佐藤克典
(政和会)

問 山田北インターのフル化については、整備効果などの調査・研究を進めながら宮古市をはじめ、期成同盟会等と連携し、事業化に向け要望活動を強化することだが、2年度はどのような要望活動を行ってきたのか。また要望活動の基礎資料となる山田北インターチェンジフル規格化要望基礎調査業務委託の結果内容について伺う。

を交わすなど、事業化に向けた活動を強化している。期成同盟会としても国土交通省をはじめ、県選出国会議員や東北地方整備局に対する要望活動を行っている。基礎調査については、豊間根地区に立地している企業5社の出荷先や搬送ルート、従業員の通勤状況のほか、救急搬送の実態や課題等を整理しており、今後の要望活動の基礎資料として活用していきたい。

山田高校生徒への給食実施は

今後状況を見ながら検討

問 以前、給食センターから近距離にある山田高校生徒にも給食を提供すべきとの質問をしたが、山田高校生徒あるいは保護者から給食を提供して欲しいとの声はないか。また山田高校生徒への給

食実施にはどのようなハードルがあるのか併せて伺う。

応ずるものであるが、すでに千食分の調理を行っているため、現時点で食数を増やすことは難しいが、今後児童生徒の減少が見込まれることから、状況を見ながら検討する。

長崎地区交差点の信号機設置は

3年度中に設置

問 町道川向・長崎線と町道細浦・柳沢線の交差点への信号設置については、設置の方向で進んでいたが、諸般の事情から設置時期が延ばされた。細浦・柳沢線の開通とともに交通量は増加している。ドライバーそれぞれが「だろう運転」をすれば、お互いに牽制し合う状態となり、後続車の

イライラを招くというデメリットもある。これらことから早急に信号機を設置すべきと考えるがいかがか。

町長 信号機の設置については、2年11月に「令和3年度宮古警察署交通規制計画」において、3年度中の設置が認められた。交通量が増加している状況を踏まえ、3年度早期の設置について引き続き要望していく。



信号設置が決まった町道交差点

その他の質問

- ◆ 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の期間や会場など方針は
- ◆ 農業の担い手対策は